

infoNet®

株式会社インフォネット

STOCKCODE:4444

2022年3月期 通期決算説明資料



ONE STOP SERVICE

InfoNet Inc. All Rights Reserved.

1. 当社の事業と私たちの社会的使命 p.3
2. 2022年3月期 業績予想と実績の差異について p.9
3. 2022年3月期 通期決算概況 p.11
4. SUMMARY p.23
5. 2023年3月期 業績予想について p.26

1. 当社の事業と 私たちの社会的使命

ONE STOP SERVICE

調査・分析からデザイン・システム開発、運用サポートまで一貫して行う
ワンストップサービスで
安定性の高いサービスの提供

 infoCMS®

SaaS型CMS市場

6年連続シェア No.1※1

※1 出典：ITR 「ITR Market View：ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／CLM／電子契約サービス市場2021」 SaaS型CMS市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア（2016～2021年度予測）

主に中堅企業～大手企業・公共団体から支持され、コーポレートサイトを中心に制作実績1,300サイト以上。※2

（infoCMS導入実績500サイト以上。※2）

※2 当社調べ

01



RESEARCHING & ANALYZING

調査・分析

02



PLANNING & PRODUCING

企画・プロデュース

03



WEB DESIGN
SYSTEM DEVELOPMENT

WEBデザイン構築
システム開発

05



MEASURING & IMPROVING

効果測定・改善施策

04



OPERATION SUPPORT

運用サポート

プラスαの
成果創出へ

私たちの社会的使命

コーポレートサイトをプラットフォームとした

業務改善DX・WEBマーケティングを総合的に支援し、

顧客事業価値を創造し最大化することが、私たちの社会的使命です。

1. グループ概要

商号 株式会社インフォネット（英語表記：infoNet inc.） <証券コード：4444>

所在地 本社 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー2F

福井支社 福井県坂井市丸岡町ソフトパークふくい 7-1-21

佐賀支社 佐賀県佐賀市中の小路 1-14 佐賀新聞中央ビル4F

大阪支社 大阪府大阪市中央区南本町2-4-16本町デビスビル7F

設立年月日 2002年10月15日 **資本金** 27,492万円

代表取締役社長執行役員 日下部 拓也 **従業員数** 単体97名 連結137名（2022年3月末現在）

事業内容 WEBサイト構築 CMSサイト構築
システム開発 ホスティングサービス ASPサービス
広告デザイン・印刷 映像制作

商号 株式会社アイアクト <非上場>

設立年月日 1999年6月18日 **資本金** 1,900万円

代表取締役社長 笠井 隆義

事業内容 ・サイト制作・運用、CMS構築・運用
・コンテンツマーケティング&プロモーション
・WEB戦略立案&コンサルティング ・データ&アナリティクス
・WatsonやAIを活用したプロダクト開発 ・AI導入支援
・AIチャットボットサービス、検索サービス

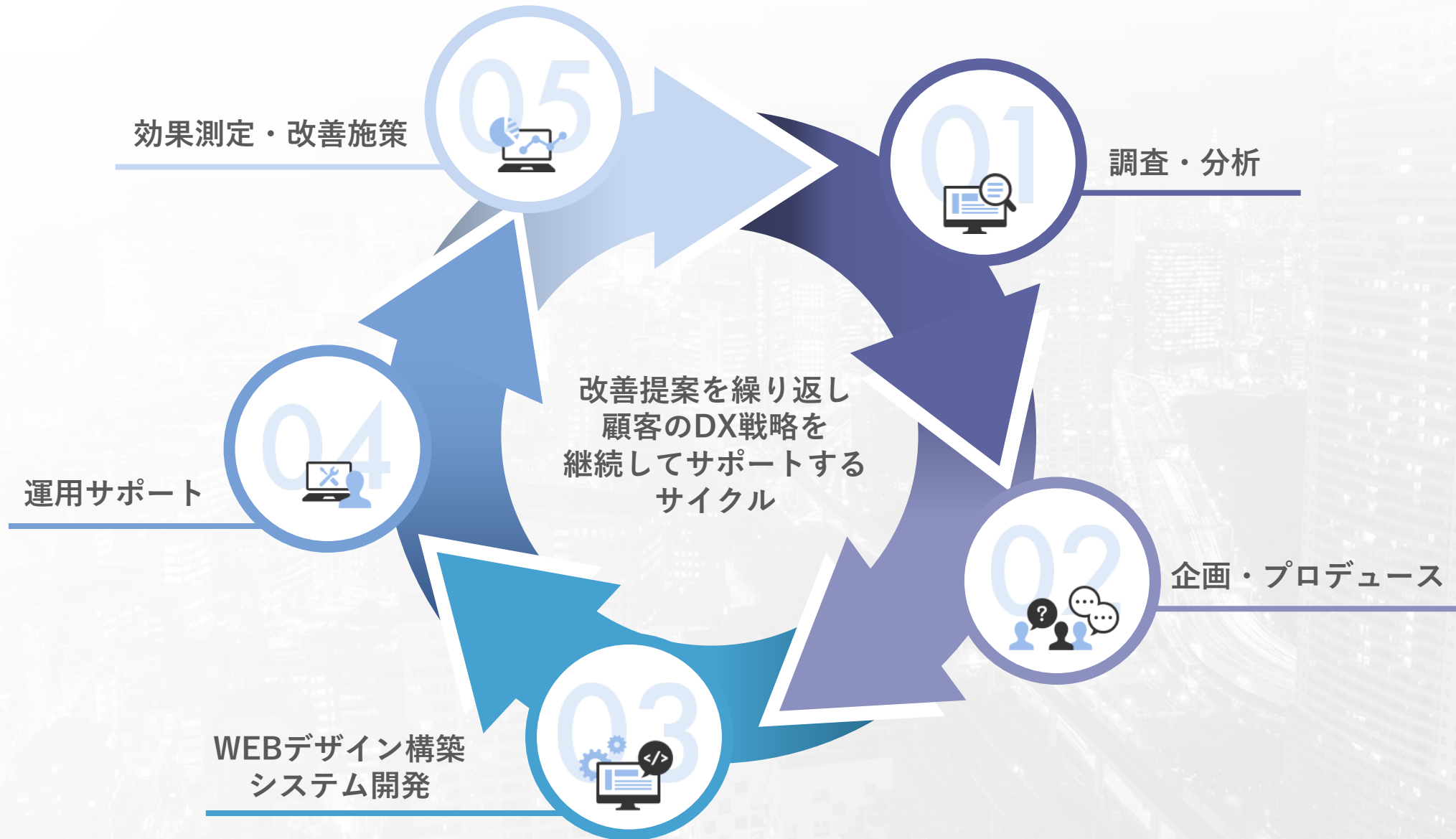
商号 株式会社デロフト <非上場>

設立年月日 2022年4月1日 **資本金** 1,000万円

代表取締役 岸本 誠

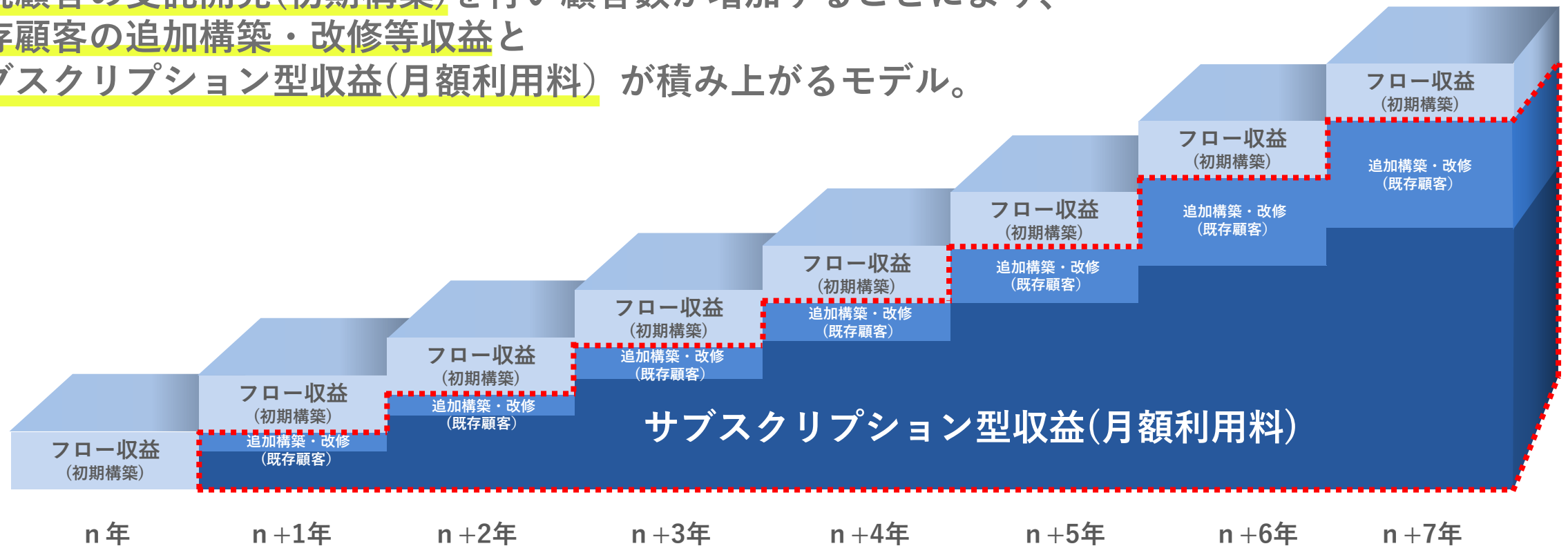
事業内容 ・アイデアの商品化に関する企業への情報提供サービス
・ウェブサイト、ウェブコンテンツおよびアプリに関する企画、
デザイン、開発、制作、管理および運営
・各種システム、ソフトウェアの企画、開発および販売等

※株式会社デロフトは2023年3月期より連結対象となる予定です。



当社の収益構造

新規顧客の受託開発(初期構築)を行い顧客数が増加することにより、
既存顧客の追加構築・改修等収益と
サブスクリプション型収益(月額利用料) が積み上がるモデル。



2. 2022年3月期業績予想と 実績の差異について

2. 2022年3月期 業績予想と実績の差異について

連結

(単位：百万円)

	①2022年3月期 連結業績予想 (前回発表)	②2022年3月期 連結業績(実績)	増減 ②-①
売上高	1,601	1,739	138
営業損益	▲153	▲41	112
経常損益	▲172	▲57	115
当期純損益	▲209	▲89	120

個別

(単位：百万円)

	①2022年3月期 個別業績予想 (前回発表)	②2022年3月期 個別業績(実績)	増減 ②-①
売上高	901	956	55
経常損益	▲149	▲95	54
当期純損益	▲160	▲89	71

2021年11月15日付にて公表した業績予想に対し、売上高、営業損益、経常損益、当期純損益とも有利差異にて着地。

※詳しくは2022年5月12日付「業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

主な差異 の要因

赤字案件の整理が当初見込みより順調に進行し、終息

既存顧客に対する追加構築、改修等の引き合いが堅調

アイアクトが売上・受注とも好調

3. 2022年3月期 通期決算概況

WEB/CMS 関連事業

売上高前期比(4Q累計)

(連結) +595,652千円

前期比 +61.6%

(infoNet単体) ▲18,231千円

前期比 ▲1.9%

AI 関連事業

売上高前期比(4Q累計)

(連結) +162,941千円

前期比 +1187.9%

(infoNet単体) ▲5,953千円

前期比 ▲43.4%

フロー収益

(受託開発)

売上高 前期比(4Q累計)

(連結) **+393,121千円**

前期比 **+69.0%**

(infoNet単体) **▲75,237千円**

前期比 **▲13.2%**

ストック収益

(月額収益)

売上高 前期比(4Q累計)

(連結) **+365,473千円**

前期比 **+89.0%**

(infoNet単体) **+51,054千円**

前期比 **+12.4%**

売上高実績 グループ内訳（前期比）

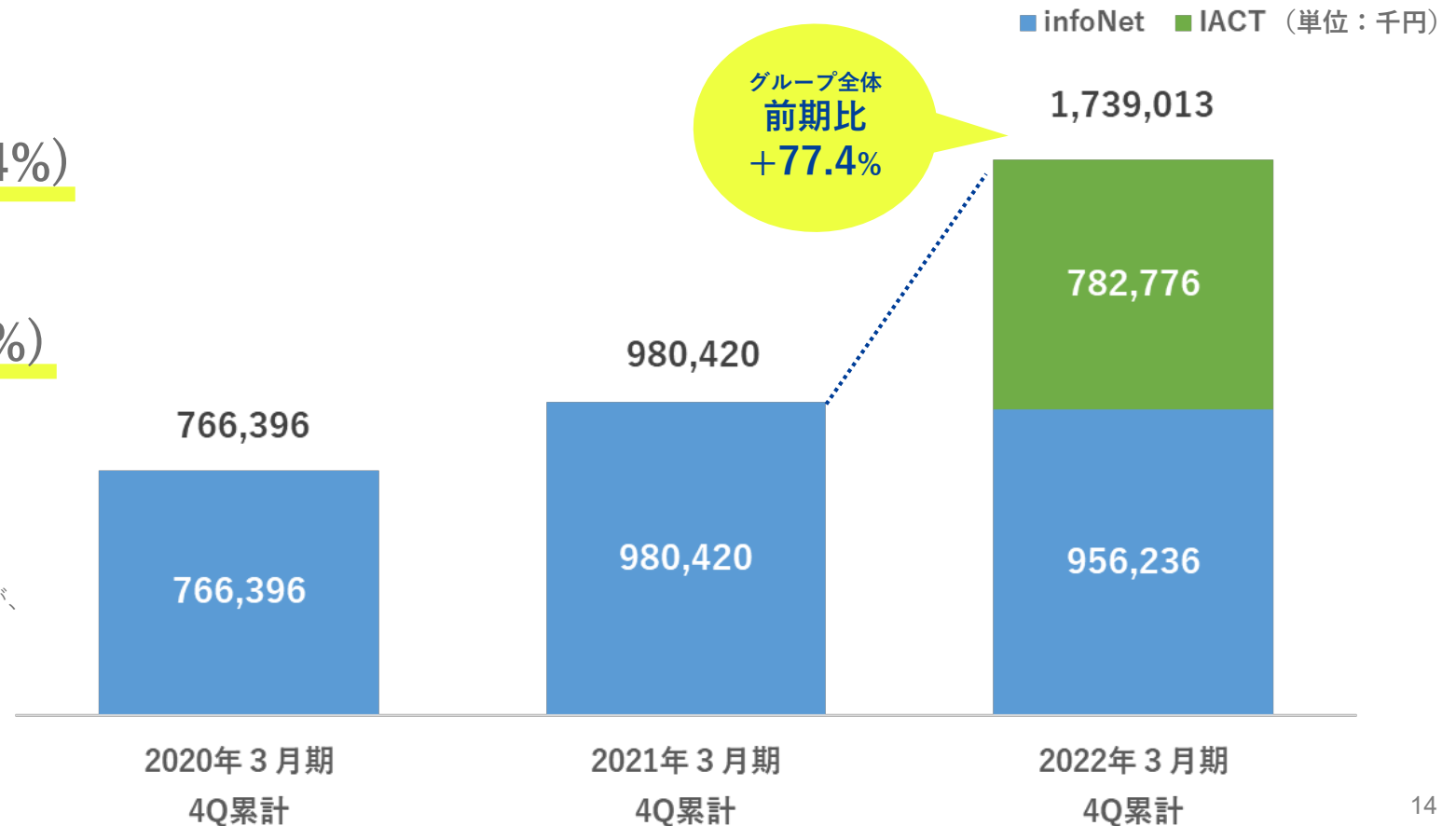
グループ全体
+758,593千円の増加(前期比+77.4%)

infoNet単体
▲24,183千円の減少(前期比▲2.5%)

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績58,117千円を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

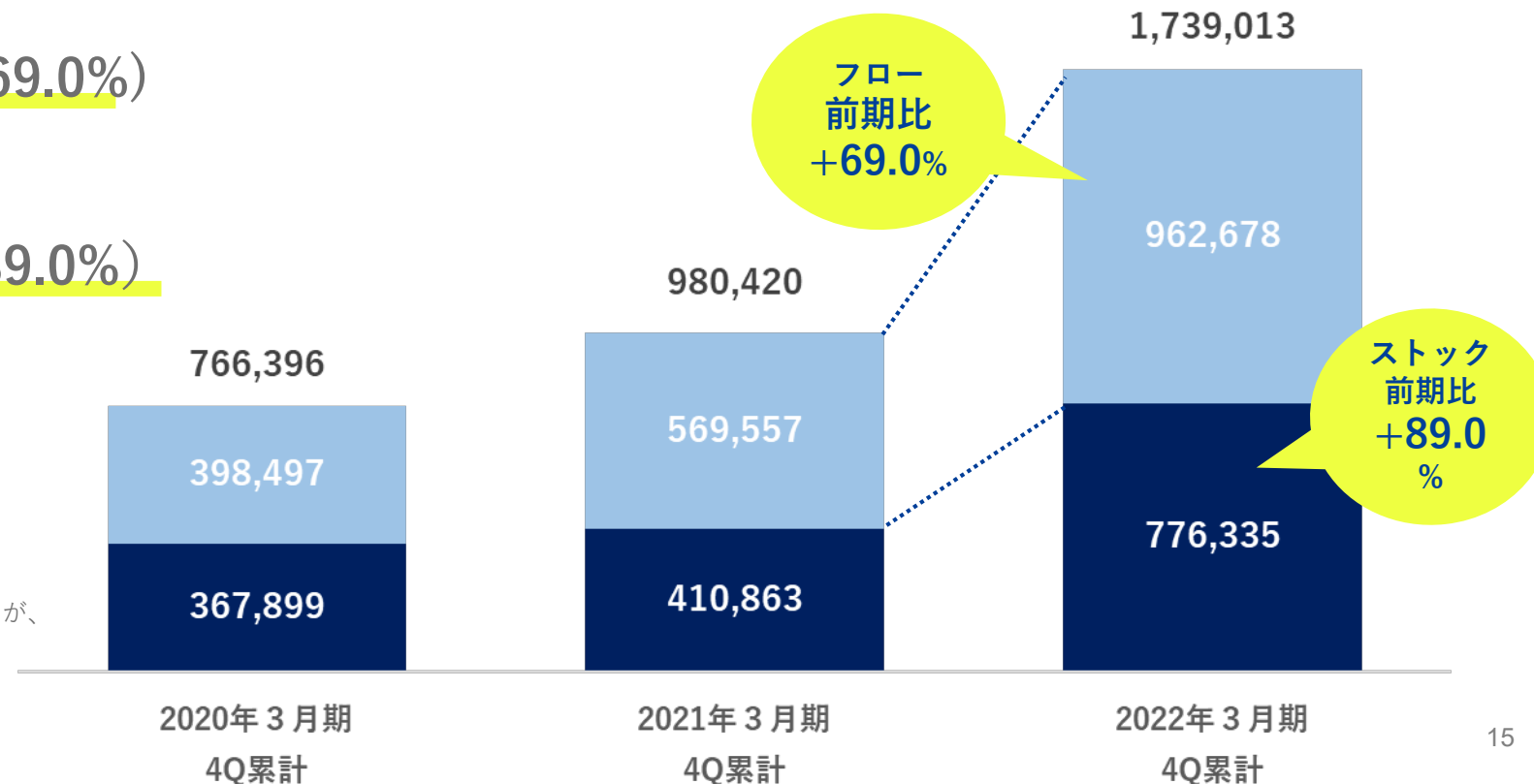


売上高実績 ストック/フロー内訳（前期比）

■ ストック（月額収益） ■ フロー（受託開発） （単位：千円）

フロー（受託開発収益）
+393,121千円の増加（前期比+69.0%）

ストック（月額収益）
+365,473千円の増加（前期比+89.0%）



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

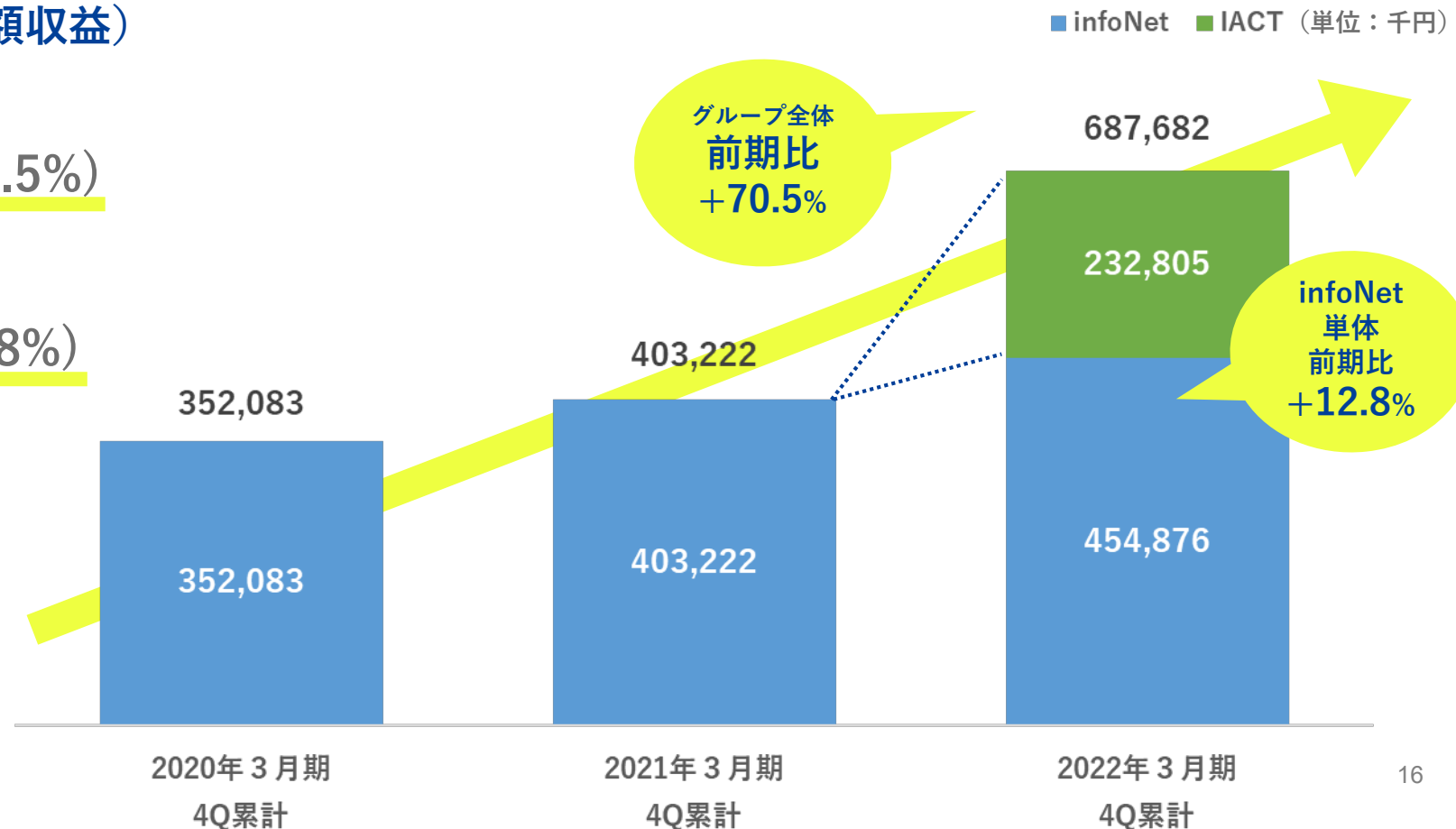
WEB/CMS

ストック収益実績 (前期比)

(月額収益)

グループ全体
 +284,460千円の増加(前期比+70.5%)

infoNet単体
 +51,654千円の増加(前期比+12.8%)



※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

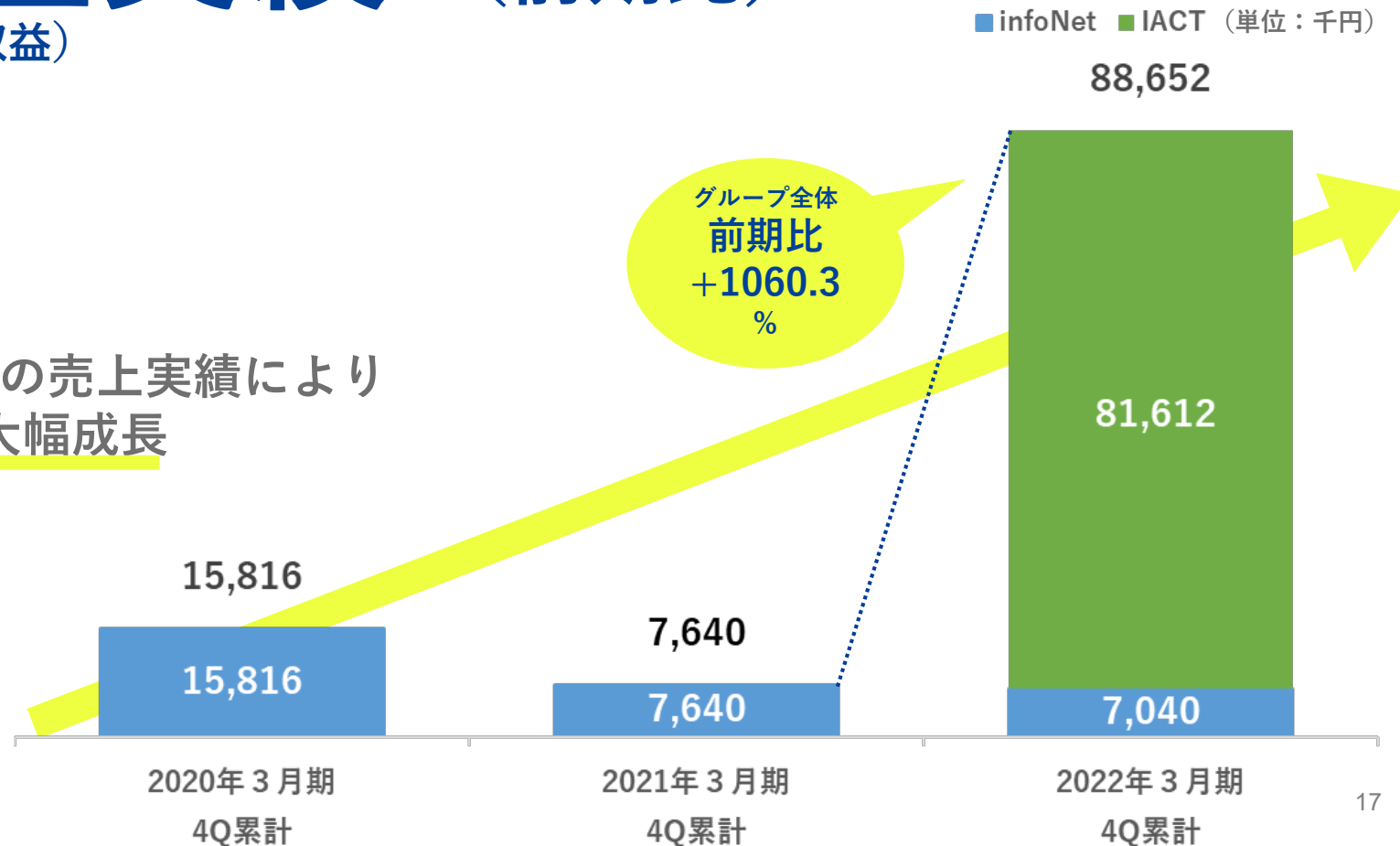
※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績58,117千円を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

AI ストック収益実績 (前期比)

(月額収益)

infoNet単体では前期に対し
▲601千円の減少 (前期比▲7.9%)

アイアクトの強みである
AIプロダクト (Cogmoシリーズ) の売上実績により
グループ全体では+81,012千円の大幅成長

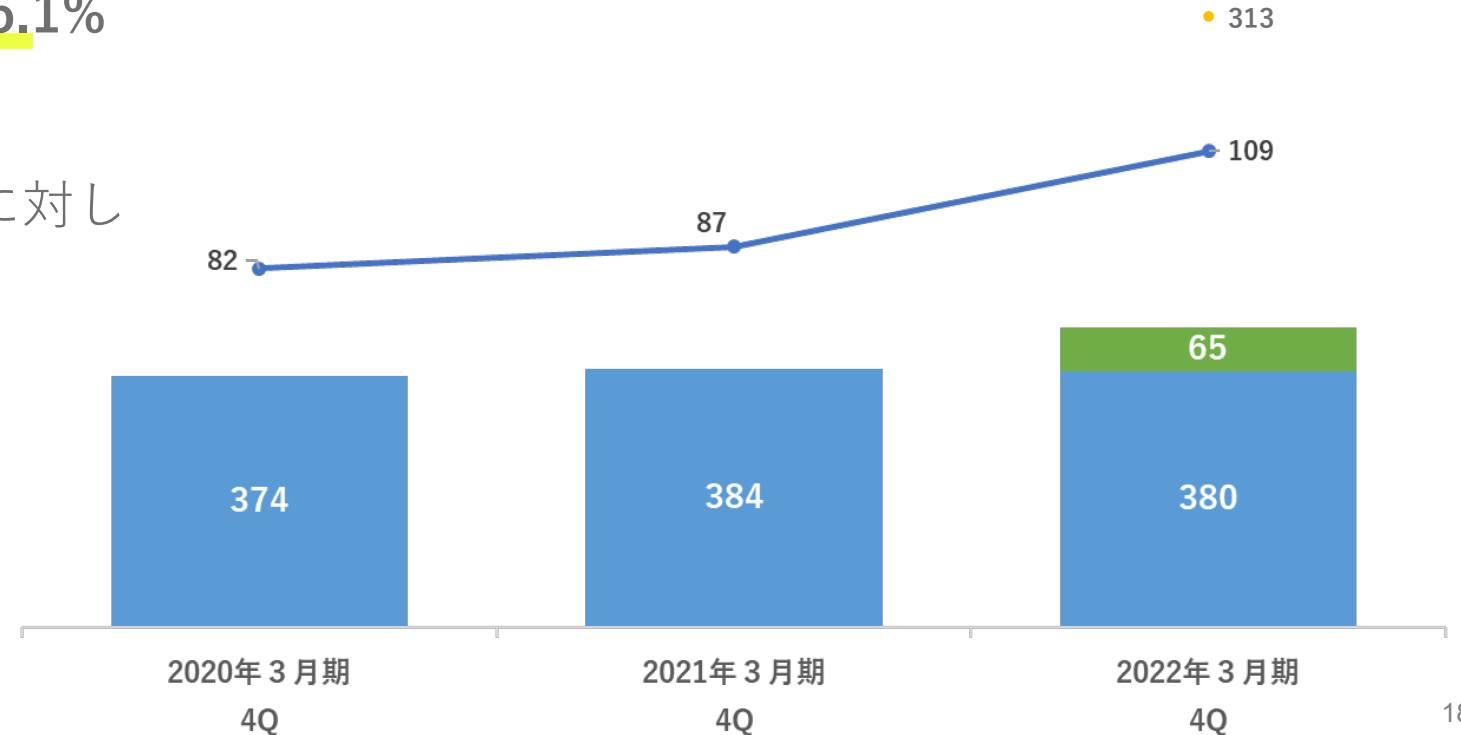
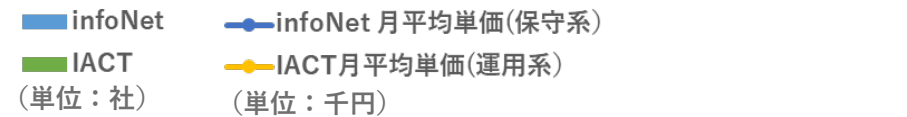


※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

ストック収益請求社数推移 (前期比) (月額収益)

infoNet単体では前期に対し
▲4社の減少、月平均単価前期比+25.1%

infoNetの月額収益は主にinfoCMSの月額利用料および保守料金であるのに対しアイアクトは主にWEB運用代行等にかかる月額収益が占める。



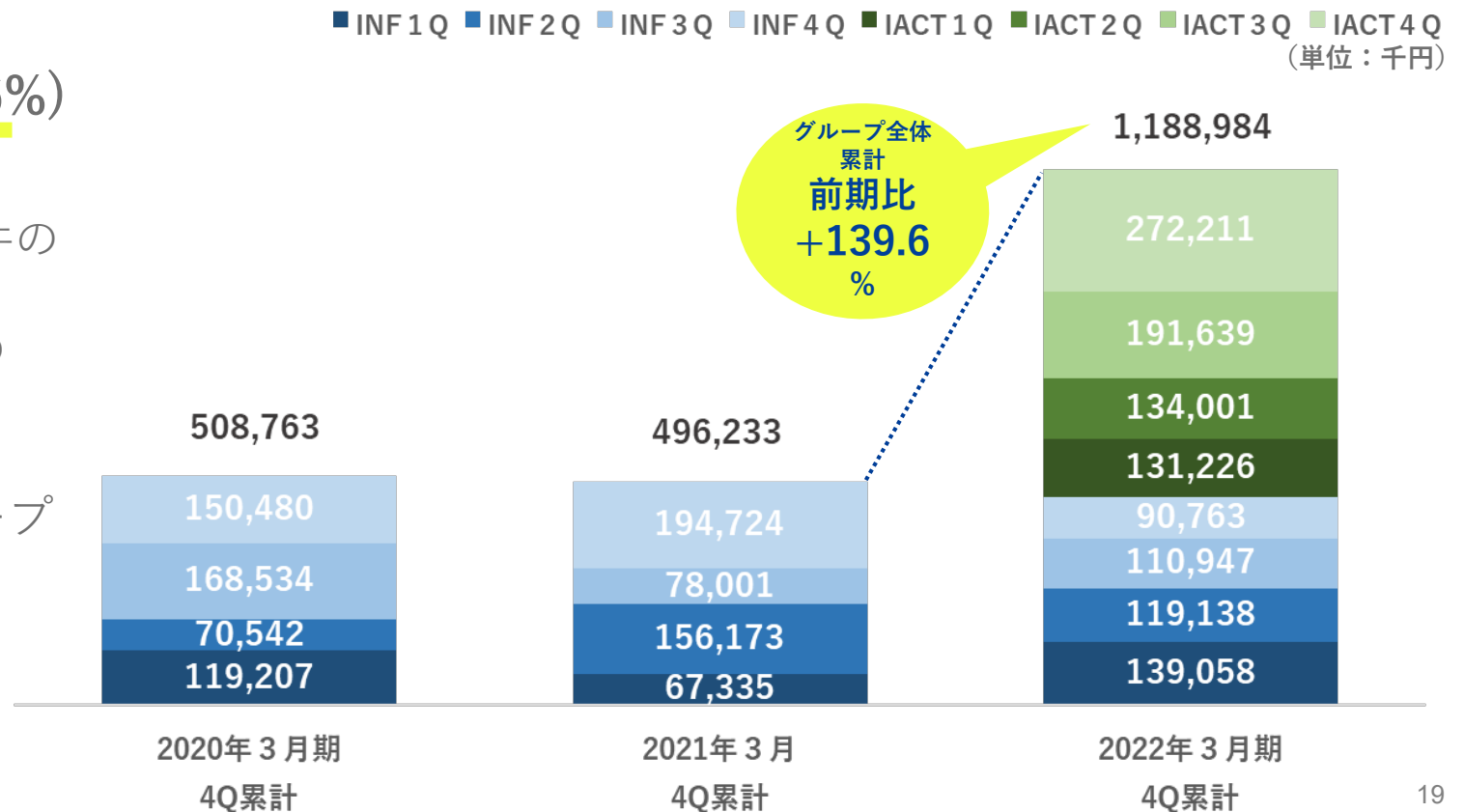
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

受託開発受注高実績 (前期比)

グループ全体(累計)
+692,752千円の増加(前期比+139.6%)

infoNet単体では3Q以降は特に赤字案件の終息に開発リソースを充てるため受託案件の選定を行ったため、累計での受注高は昨期を下回る事となったが、既存顧客からの引き合いは堅調に推移。なお、アイアクトの受注は好調でグループ全体では前期比+139.6%の伸長となる。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。



受託開発納品件数実績 (前期比)

■ INF 1Q ■ INF 2Q ■ INF 3Q ■ INF 4Q ■ IACT 1Q ■ IACT 2Q ■ IACT 3Q ■ IACT 4Q
(単位：件)

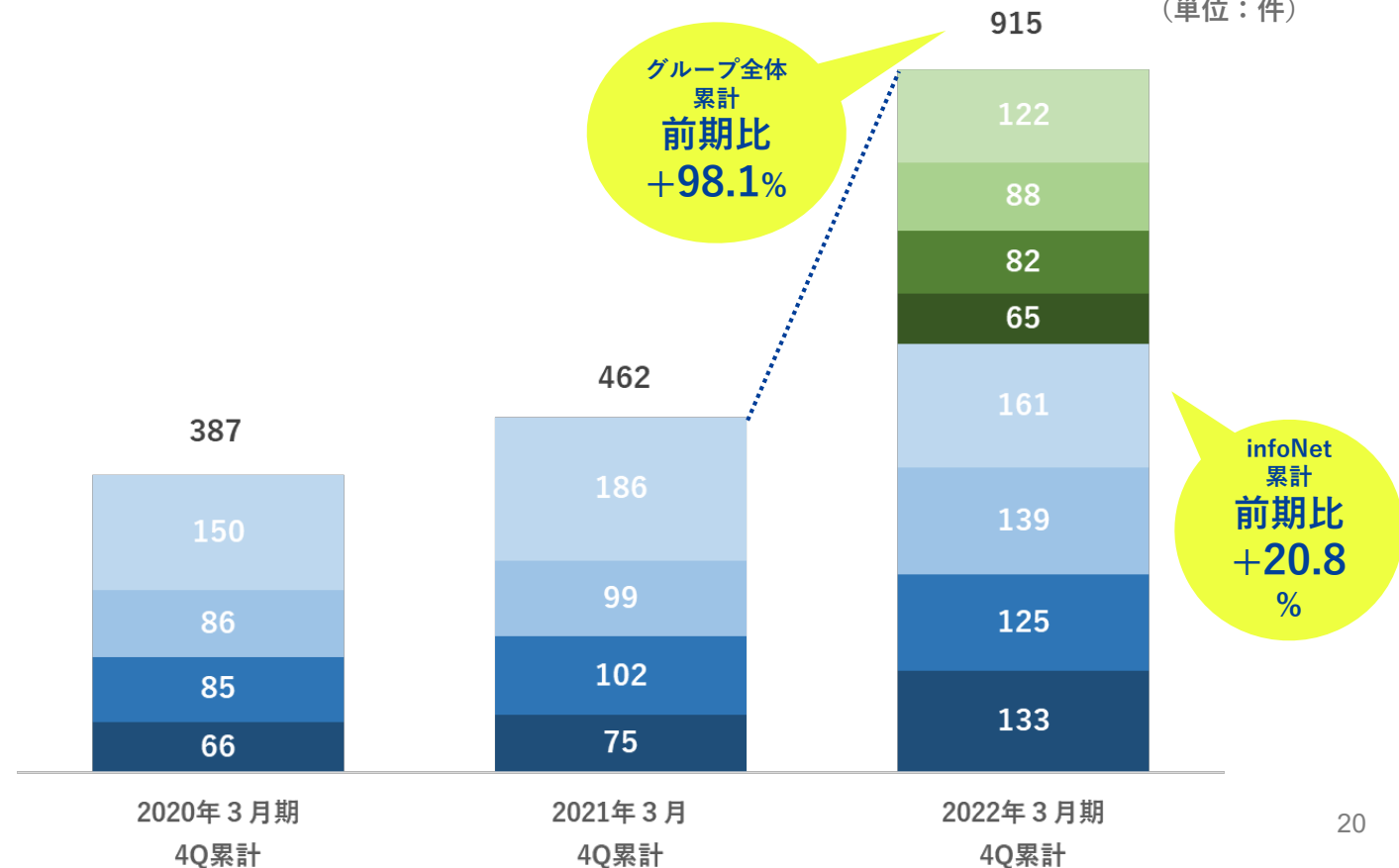
グループ全体 (累計)
+453件の増加(前期比+98.1%)

infoNet単体 (累計)
+96件の増加(前期比+20.8%)

収益認識基準の変更に伴い、開発案件の工期や進捗度等に応じ会計計上した仕掛案件数 (4Q) 25件(infoNet 21件/アイアクト4件)

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控させていただきます。

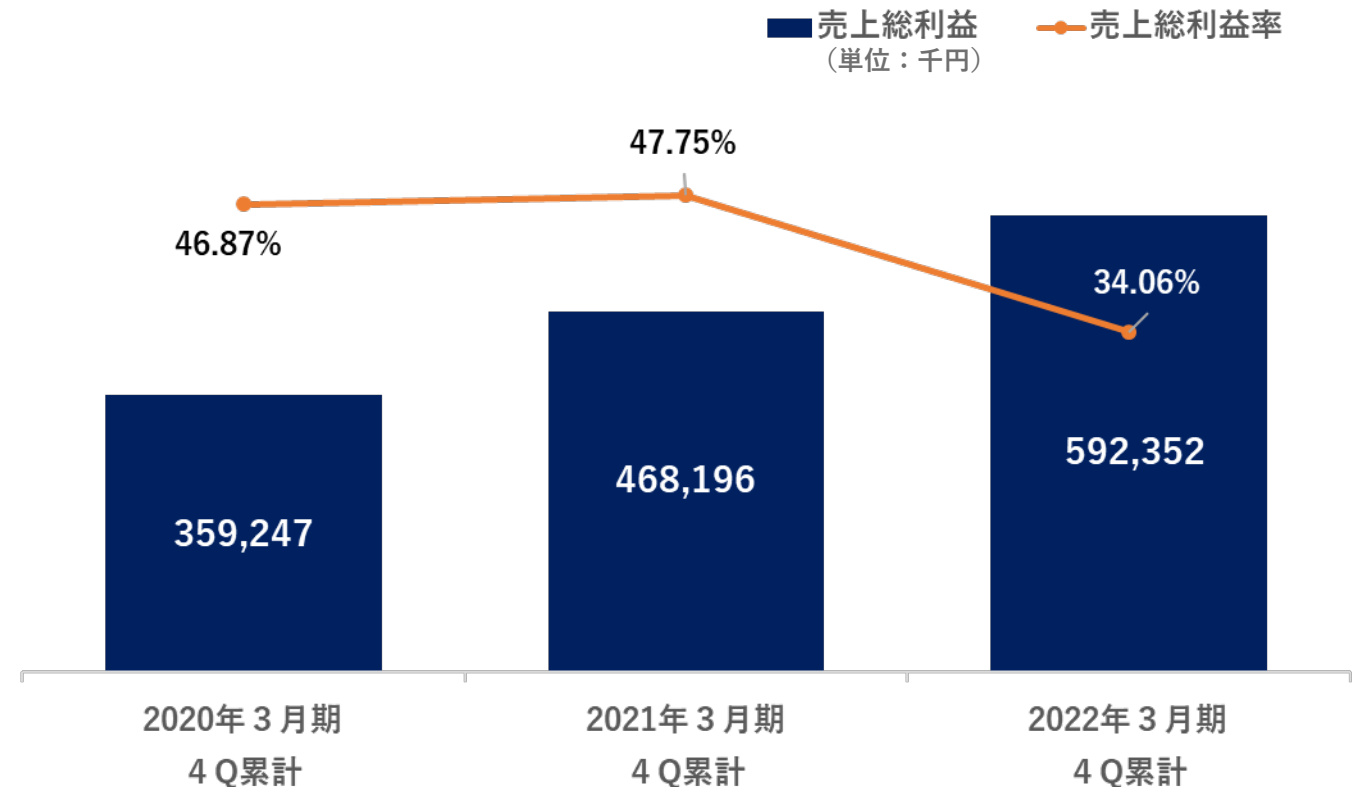


売上総利益実績 (前期比)

売上高の増加に伴い売上総利益額は
前期に対し124,156千円の増加

一方で赤字案件の影響が年間を通して
継続し売上総利益率は▲13.69%の減少

赤字案件の整理は順調に進行し
4 Q末の段階で終息済。



※2022年3月期はアイアクトの実績を含む連結業績です。
※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、
2022年3月期より進行基準に変更しております。

営業損益実績 (前期比)

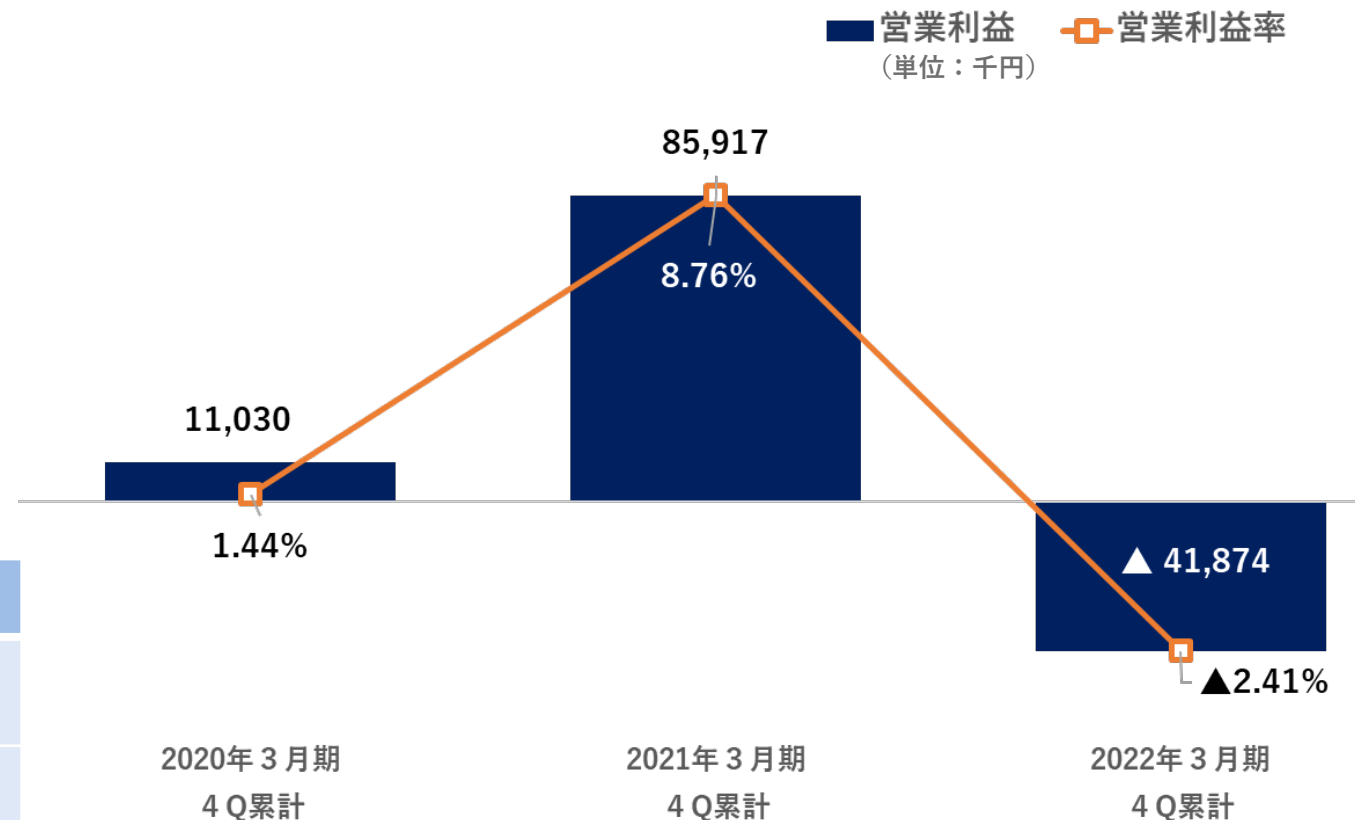
前期に対し、
▲127,792円の減少(前期比▲148.7%)

売上総利益率の減少に加え
アイアクト株式取得に伴う取得費用、
ファイナンス手数料等初年度特有コスト
等が影響し、前期を下回る。

	infoNet	IACT	連結コスト	合計
営業損益	▲91,392	127,324	▲77,806	▲41,874
	【参考】 EBITDA			44,333

※2022年3月期はアイアクトの実績を含む連結業績です。 (単位：千円)

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、
2022年3月期より進行基準に変更しております。



4. SUMMARY

サマリー

4. SUMMARY

BS増減比較

※2022年3月期4Q累計はアイアクトの2021年4月1日～2022年3月31日の業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2021年3月期 4Q累計	②2022年3月期 4Q累計	増減額 ② - ①
流動資産	1,099,684	1,096,631	▲3,053
固定資産	133,861	636,603	502,742
資産合計	1,233,545	1,733,234	499,689
流動負債	247,389	486,734	239,345
固定負債	87,810	420,050	332,340
負債合計	335,199	906,785	571,586
資本金	265,877	274,920	9,043
資本剰余金	245,877	254,920	9,043
利益剰余金	386,591	296,607	▲89,984
純資産合計	898,346	826,448	▲71,898
負債・純資産合計	1,233,545	1,733,234	499,689

※合計に誤差が出ておりますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

4. SUMMARY

PL増減比較

※2022年3月期4Q累計はアイアクトの2021年4月1日～2022年3月31日の業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2020年3月期 4Q累計	②2021年3月期 4Q累計	③2022年3月期 4Q累計	増減額 ③ - ②
売上高	766,396	980,420	1,739,013	758,593
WEB/CMS関連事業	749,694	966,703	1,562,355	595,652
AI関連事業	16,702	13,716	176,657	162,941
売上総利益	359,247	468,196	592,352	124,156
売上総利益率	46.87%	47.75%	34.06%	▲13.69%
営業損益	11,030	85,917	▲41,874	▲127,791
営業損益率	1.44%	8.76%	▲2.41%	—
経常損益	6,633	90,912	▲57,406	▲148,318
経常損益率	0.87%	9.27%	▲3.30%	—
当期純損益	479	59,781	▲89,983	▲149,764
当期純損益率	-	6.10%	▲5.17%	—

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。
 ※WEB/CMS関連事業売上高とAI関連事業売上高の合計に誤差が出ておりますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

5. 2023年3月期 業績予想について

5. 2023年3月期 業績予想について

個別

(単位：百万円)

	2022年3月期 実績(A)	2023年3月期 業績予想(B)	増減 (B-A)
売上高	956	967	11
売上総利益	331	476	145
売上総利益率	34.64%	49.26%	14.62%
営業損益	▲91	85	176
経常損益	▲95	99	194
当期純損益	▲89	77	166

連結

(単位：百万円)

	2022年3月期 実績(A)	2023年3月期 業績予想(B)	増減 (B-A)
売上高	1,739	1,825	86
売上総利益	592	789	197
売上総利益率	34.06%	43.25%	9.19%
営業損益	▲41	151	192
経常損益	▲57	146	203
当期純損益	▲89	102	191

免責事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。

当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。